

特別企画

EU フィルムフェスティバル 2019

ヨーロッパ各国の選りすぐりの作品を上映



ヤン・パラフ 2017 © JAN-PALACH_GUDLIN



バトル・キングダム



無限のガーデン



人生はトランペット

通常上映

インドネシア映画特集

インドネシア映画の古典的名作の上映



三人姉妹

通常上映

福岡アジア文化賞30周年記念上映

福岡アジア文化賞を受賞した映画人たちの作品を上映



羅生門



恋恋風塵



ヨーロッパ各国の選りすぐりの作品を上映

会期: 7月18日(木)~7月28日(日) ※休館日・休映日除く

観覧料: 600円(大人) 500円(大学生・高校生) 400円(中学生・小学生)

※定員制。各回入替制。

※チケットはすべて当日券。前売り券はありません。(チケットの販売は上映の1時間前からです。)

※障がい者の方及び福岡市在住の65歳以上の方は300円。(手帳や保険証などの提示が必要です。)

※「わの会」会員の方は300円。(会員証の提示が必要です。)

主催:

アイルランド大使館 オーストリア大使館/オーストリア文化フォーラム東京
オランダ王国大使館 クロアチア共和国大使館 スウェーデン大使館
チェコ共和国大使館/チェコセンター東京
フランス大使館/アンステイチュ・フランセ日本 ブルガリア共和国大使館
ラトビア共和国大使館 リトアニア共和国大使館 ルーマニア大使館
ルクセンブルグ大公国大使館 駐日欧州連合代表部 国立映画アーカイブ
福岡市総合図書館 映像ホール・シネラ実行委員会

18(木) 11:00

古代の森 *The Ancient Woods*



監督: ミンダドウガス・スルヴィア
2017年/デジタル/83分
リトアニア=ドイツ=エストニア
台詞なし

リトアニアに今も残る数少ない原生林を撮った、詩的で少々風変わりなドキュメンタリー。森の藪からオオカミの巣穴、水面下に眠る森、そして人の住む森の端まで、豊かでリアルな森の音と映像が、ナレーションを介することなく観客をエンドレスな旅に誘う。監督は本作を撮るために、写真と映画の経験を積み、大学で生物学を修めるなど、18年かけて準備した渾身の一作。オリジナルの撮影機器を用いた独特のカメラアングルやショットも特徴的。日本初公開。

18(木) 14:00

ヤン・パラフ *Jan Palach*



監督: ロベルト・セドラーチェク
2018年/デジタル/124分/チェコ
日本語・英語字幕付き
2017©JAN-PALACH_CUMLIN

ヤン・パラフ。1969年に、ワルシャワ条約機構軍によるチェコスロヴァキア占領の抗議として、焼身自殺した学生である。青年の命を懸けた行動は、無気力になっていた人々を再び奮い立たせることとなった。今やチェコでは誰もが知っている人物である。本作では、心優しい息子であり、良き友人であり、思慮深く感受性の強い学生であったパラフが、抗議自殺に至るまでが描かれる。日本初公開。

19(金) 11:00 / 21(日) 14:00

バトル・キングダム *The Pagan King*



監督: カイガルス・グラウバ
2018年/デジタル/110分
ラトビア/日本語字幕付き

13世紀、バルト海沿岸の小国ゼムガレで王位を継承した若者ナメイスが、国民を率いて十字軍と戦う。リアルな戦闘場面が見どころの歴史アクションで、ラトビア国内で大ヒットした。主人公ナメイスは、ラトビアの工芸品として著名な「ナメイス・リング」の起源ともされる。

19(金) 14:00 / 21(日) 11:00

スーパージャンプ・リターンズ *Supercham Returns*



監督: フェリックス・コシュ
2018年/デジタル/103分
ルクセンブルク=ベルギー
日本語・英語字幕付き

小国「リュクスブルク公国」を大惨事から救うため、中年クライシス真っただなかの50代お役人が立ち上がる。だが彼は、失われたスーパーパワーだけでなく、ギクシャクしている家族との絆も取り戻さなくてはいけなかった! 原作は18万5千部超の売り上げを記録し、ルクセンブルク出版史上絶大な人気を誇るコミック本シリーズ「De Superjhem(スーパーチャンプ)」(ルシアン・チュガ&ロジェ・ランナー作) 日本初公開。

20(土) 11:00

キオスク *The Tobacconist*



監督: ニコラウス・ロイトナー
2018年/デジタル/113分
オーストリア=ドイツ
日本語・英語字幕付き
©Tobis Film, Petro Domenigg

1937年のウィーン。17歳のフランツは新聞やたばこを売る小さな店に習いとしてやってくる。人柄のいい店主の下で働く日々の中で、フランツは初めて恋に落ちる。戸惑うフランツだが、幸運にも常連客の中に専門家がいた。82歳のジークムント・フロイトだ。しかし、ナチスの台頭がフランツと周囲の人々の人生を大きく翻弄していく。世界的ベストセラー(ローベルト・ゼンターラー著「キオスク」2017年 東宝出版)の待望の映画化で、2月に逝去した名優ブルーノ・ガンツがフロイト役で出演。日本初公開。

20(土) 14:00 / 24(水) 11:00

人生はトランペット *Life is a Trumpet*



監督: アントニオ・ヌイチ
2015年/デジタル/92分
クロアチア=スロヴェニア=セルビア=モンテネグロ
日本語字幕付き

フュージョン・バンドのトランペット奏者ブラが結婚。しかし、金銭をめぐる彼の一家と妻の一家の間にトラブルが発生する。首都ザグレブを舞台に、結婚式とクリスマス・イブという親戚一同が集まる2つの大きなイベントを通じて、家族の日常を見つめたハートウォーミングなコメディ。日本初公開。

24(水) 14:00 / 27(土) 11:00

無限のガーデン *The Infinte Garden*



監督: ガリン・ストエフ
2017年/デジタル/90分
ブルガリア/日本語・英語字幕付き

キャリアや恋などすべてが思いどおりに見えるフィリップは、両親の死を引きずり続ける繊細な弟ヴィクトルの面倒を見ている。ヴィクトルの働く花屋の同僚エマに強く惹かれるが、ヴィクトルも彼女に恋をしていた。エマが作る「庭」が作品の重要なモチーフになっている。舞台演出家ガリン・ストエフの初監督作。日本初公開。

25(木) 11:00 / 28(日) 11:00

いつも心はジャイアント *The Giant*



監督: ヨハネス・ニホーム
2016年/デジタル/90分
スウェーデン=デンマーク
日本語字幕付き

リカルドは頭骨が変形する難病を患い、施設で暮らしている。父はなく、母親も精神を病み、別の施設で過ごしている。リカルドは、辛い日々のなか、自らを巨人化した不思議な世界を空想するようになっていた。そんな人生が、ベタンクという球技に出会い一変する。練習を通じて、たくさんの仲間を得た彼は、北欧選手権に出場することを決意する。優勝できれば、きっと母親に元気を与え、いつか一緒に暮らせるかと信じて。

25(木) 14:00 / 27(土) 14:00

ブラッディ・ミルク *Bloody Milk*



監督: ユベール・シャルエル
2017年/デジタル/90分/フランス
日本語字幕付き

酪農業を営むピエールは30歳。両親から受け継いだ農場と牛たち、獣医の妹と両親と共に暮らしている。ある日ピエールは、牛たちが病に感染していることに気づき、牛たちを助けるために、どんなことでもすると決意する。2017年カンヌ国際映画祭批評家週間で特別上映。主役のスワン・アルローは「女の一生」(2016)などに出演し、現在人気上昇中。

26(金) 11:00

野生のルーマニア *Untamed Romania*



監督: トマス・バルトン=ハンフレイス
2018年/デジタル/90分
ルーマニア/日本語字幕付き

都会の喧騒の向こうには素晴らしい野生の世界がある。人の目から離れているこの世界は、優華さ、優美さ、どうも猛性と面白みに満ちている。「大ルーマニア」成立100年を記念して製作された本ドキュメンタリーでは、ルーマニアのカルパチア山脈、ドナウ川デルタ、トランシルヴァニア地方の壮大な自然の奥地を旅し、その生物多様性を探求する。日本初公開。

26(金) 14:00

クイーン・オブ・アイルランド *The Queen of Ireland*



監督: コナー・ホーガン
2015年/デジタル/86分
アイルランド/日本語字幕付き

アイルランドで知らない人はいない国民的ドラッグクイーン「バンティ・プリズ」の激動の半生を追ったドキュメンタリー。同性愛が犯罪とされていた時代にアイルランドの小さな町で育った少年ローリー・オニールは、日本に渡りドラッグクイーンとしてブレイク。やがてHIV陽性の診断を受けながらも精神的にチャリティや権利運動に取り組み、2015年の同性婚の合法化を問う世界初の国民投票の際にはゲイ・コミュニティの代表としてキャンペーンの先頭に立つ。

28(日) 14:00

エッシャー 無限の旅 *M. C. Escher - Journey to Infinity*



監督: ロビン・ルッツ
2018年/デジタル/80分/オランダ
日本語・英語字幕付き

2018年に生誕120年を迎え、「トロンプ・ルイユ(だまし絵)」で知られる「奇想の版画家」M.C.エッシャーの書簡や日記、講演録に基づき彼の生涯と作品を紹介するドキュメンタリー。インスピレーションを求めてイタリアやスイス、スペインなどを旅するエッシャーを追いかけつつ、彼の2人の息子による証言なども取り入れる。監督はドキュメンタリー作家としてこれまでに数々の賞を受賞している。日本初公開。

通常
上映

インドネシア映画特集

インドネシア映画の古典的名作の上映

6(土) 13:00~13:50

講演

「『三人姉妹』デジタル修復とインドネシア映画」

会期:7月6日(土)・7日(日)

観覧料:500円(大人) 400円(大学生・高校生) 300円(中学生・小学生)

※定員制。各回入替制。

※チケットはすべて当日券。前売り券はありません。(チケットの販売は上映の1時間前からです。)

※障がい者の方は無料。福岡市在住の65歳以上の方は250円。(手帳や保険証などの提示が必要です。)

※「わの会」会員の方は250円。(会員証の提示が必要です。)



講師:ヨキ・ソフヤン (PT. Render Digital Indonesia 社長)

ジャカルタでコンピューターメーカーのエンジニアとして勤務した後、1999年自身の会社を設立する。映画やフィルムアーカイブに興味を持ち、2010年インドネシアで最初の映画のデジタル修復活動を行う。PT. Render Digital Indonesia社を立ち上げる。また2015年には映画への出資や配給を行うSAフィルム社を設立。同社のディレクターとして積極的に活動している。今回は同社が修復した「三人姉妹」デジタル化についてと、近年のインドネシア映画について講演を行う。

※講演は有料で14時からの「三人姉妹」上映とセット料金です。※開場は開演の30分前。

6(土) 14:00

三人姉妹 The Three Sisters



監督:ウスマル・イスマイル
1956年/35ミリ/モノクロ/114分
インドネシア/日本語字幕付き

スヌン、ナナ、ミニーは美しい三人姉妹。早くに母親を亡くした三人は長女のスヌンが母親代わりで家族の面倒を見ていた。父親はスヌンを結婚させようとするのだが、スヌンはなかなかその気にならない。「インドネシア映画産業のバイオニア」と言われるウスマル・イスマイル監督の代表作で大ヒット作。アメリカ映画産業を視察して帰国後に作られた作品で、10曲以上の音楽が挿入されたミュージカル・コメディ。「三人姉妹」リメイク版も製作されているインドネシア映画のクラシックである。



7(日) 11:00

初恋 First Love



監督:トゥグ・カルヤ
出演:クリスティン・ハキム
スラムメト・ラハルジョ・ジャロット
1973年/35ミリ/カラー/110分
インドネシア/日本語字幕付き

裕福な家庭の娘アデは、設計技師のバステアンと恋に落ちる。ところがバステアンは殺人犯として服役した過去があり、交際を禁じられる。アデの両親は富豪の息子とアデの結婚を決めてしまうが、その男こそバステアンを罪に陥れた男だった。70年代から80年代を代表するトゥグ・カルヤ監督作品。主演のクリスティン・ハキムは監督により見出された女優で、本作がデビュー。以後インドネシア映画を代表する女優へと成長していく。

7(日) 14:00

血と祈り The Long March



監督:ウスマル・イスマイル
出演:デル・ジュザン
ファリダ
1950年/35ミリ/モノクロ/129分
インドネシア/日本語字幕付き

1948年12月。インドネシアはオランダとの独立戦争を戦っていた。中部ジャワに駐屯していたシリワギ部隊は西ジャワへ戻るように命令を受ける。この映画は隊長スタルトと彼の部隊の人間模様を描いたものである。本作はインドネシア政府が認める最初のインドネシア映画。49年にインドネシアはオランダから独立するのだが、本作は熱狂的に国民に迎えられ、本作のロケが始まった日は「映画の日」と定められた。※本作は途中、音声と映像がずれている箇所があります。ご了承ください。

通常
上映

福岡アジア文化賞30周年記念上映

福岡アジア文化賞を受賞した映画人たちの作品を上映

会期:7月10日(水)~7月15日(月・祝)

観覧料:500円(大人) 400円(大学生・高校生) 300円(中学生・小学生)

協力:福岡アジア文化賞委員会

※定員制。各回入替制。

※チケットはすべて当日券。前売り券はありません。(チケットの販売は上映の1時間前からです。)

※障がい者の方は無料。福岡市在住の65歳以上の方は250円。(手帳や保険証などの提示が必要です。)

※「わの会」会員の方は250円。(会員証の提示が必要です。)

10(水) 11:00 / 13(土) 11:00

羅生門

監督:黒澤明
出演:三船敏郎 京マチ子
1950年/35ミリ/モノクロ
88分/大映



平安時代。羅生門で雨宿りをする二人の男がさきほど見た裁判の話で悩んでいた。盗賊の多襄丸が武士を殺して、妻の真砂を犯したという事件だった。ところが証言した者の内容がすべて食い違っていたのだ。原作は芥川龍之介の「藪の中」。脚本はこれがデビューである橋本忍。証言者が自分に都合の良い証言をして真実がまったくわからないというこの作品は、51年ヴェネチア映画祭でグランプリを獲得。世界中の監督に影響を与えたといつて過言ではない傑作である。黒澤明監督は第1回(1990年)創設特別賞受賞。

10(水) 14:00 / 13(土) 14:00

頬にキス A Peck on the Cheek

監督:マニラトナム
音楽:A.R.ラフマン
出演:P.S.キールターナー マーダヴァン
2002年/35ミリ/カラー/136分
インド/日本語・英語字幕付き



南インドのチェンナイ。アマダーは9歳の女の子だが、誕生日の日、実は養子であることを知らされる。本当の両親はスリランカに居ることを知ったアマダー。ショックを受けた彼女を励ますため、一家はスリランカに本当の母親を探す旅に出かける。民族独立を目指す組織との内戦が続くスリランカを舞台に、マニラトナム監督の娯楽性豊かな語り口が本作でもいかに発揮されている。目を奪うような美しい風景にA.R.ラフマンの音楽が見事にマッチする。音楽のA.R.ラフマンは第27回(2016年)大賞受賞。

11(木) 11:00 / 14(日) 11:00

黄色い大地 Yellow Earth

監督:チェン・カイコー
撮影:チャン・イーモウ
出演:シュエ・バイ ワン・シュエチー
1984年/35ミリ/カラー/90分/中国
日本語字幕付き



1939年。八路軍のグウチンは民謡の調査を目的として陝西省の村を訪れる。グウチンはツイチャオという少女の家に泊まり畑仕事を手伝いながら滞在する。ツイチャオはグウチンに恋心を抱くが、次の春には見知らぬ男に嫁ぐことが決まっていた。チェン・カイコー監督のデビュー作で、中国映画第5世代の誕生を世界に知らせた作品。撮影のチャン・イーモウのダイナミックなカメラワークが印象的である。チャン・イーモウは第13回(2002年)大賞受賞。

11(木) 14:00 / 14(日) 14:00

春香伝 Chunhyang

監督:イム・グォンテク
出演:チョ・ウンス
イ・ヒョジョン
2000年/35ミリ/カラー/121分
韓国/日本語・英語字幕付き



李朝時代。全羅南道・南原地区の郡主の息子モンニョンは、妓生の娘チュニョンと出会い恋に落ちる。二人はまだ16歳だったが身分を超えて永遠の愛を誓う。しかしモンニョンの父親が中央へ戻ることになり、二人は離れ離れになる。新しく赴任した郡主は美しいチュニョンに妾になるように迫るのだった。韓国で何度も映画化されている物語だが、イム監督はパンソリを用いたミュージカルのように物語を再生させた。イム・グォンテク監督は第8回(1997年)芸術・文化賞受賞。

12(金) 11:00 / 15(月・祝) 11:00

恋恋風塵 Dust in the Wind

監督:ホウ・シャオシェン
出演:ワン・ジンウエン
シン・シューフェン
1987年/35ミリ/カラー/110分
台湾/日本語字幕付き



1960年代の台湾。炭鉱の町ジウフェンに住む中学3年の少年ワンと中学2年の少女ホンは幼馴染。兄妹のように二人はいつも一緒にいたが、ワンは学校を卒業した後台北で働く。ホンは翌年台北の洋服店で働くようになる。やがてワンは兵役に就く。毎日ホン宛に手紙を書くワンだが、いつしかホンからの返事がこなくなる。青春のほろ苦く切ない恋が鮮烈な印象を残す青春映画の傑作。ホウ・シャオシェン監督は第10回(1999年)大賞受賞。

12(金) 14:00 / 15(月・祝) 14:00

千言萬語 Ordinary Heroes

監督:アン・ホイ
出演:リー・カンション
レイチェル・リー
1999年/35ミリ/カラー/128分
香港/日本語・英語字幕付き



1979年の香港。水上生活をする少女ソウは少年アトンと出会う。アトンは水上生活者の権利を守る活動をしているカム神父と出会い、活動を手伝うようになる。ソウは社会活動家のヤウに思いを寄せており、彼の事務所でも働いていた。ヤウの活動は香港の社会活動の歴史そのものだった。70年代から97年の香港返還までの、香港の社会活動の縮図のような作品。アン・ホイ監督の誠実で優しいまなざしが貫かれた社会派の秀作。アン・ホイ監督は第19回(2008年)大賞受賞。

6/24月▶1月 図書館業務システムの更新のため休館

2火▶5金 休映日

映画特集	インドネシア	13:00 講演	14:00 三人姉妹
6土			
7日	11:00 初恋		14:00 血と祈り
8月			休館日
9火			休映日
10水	11:00 羅生門		14:00 頬にキス
11木	11:00 黄色い大地		14:00 春香伝
12金	11:00 恋恋風塵		14:00 千言萬語
13土	11:00 羅生門		14:00 頬にキス
14日	11:00 黄色い大地		14:00 春香伝
15月祝	11:00 恋恋風塵		14:00 千言萬語
16火			休館日
17水			休映日
18木	11:00 古代の森		14:00 ヤン・パラフ
19金	11:00 バトル・キングダム		14:00 スーパージャンプ・リターンズ
20土	11:00 キオスク		14:00 人生はトランペット
21日	11:00 スーパージャンプ・リターンズ		14:00 バトル・キングダム
22月			休館日
23火			休映日
24水	11:00 人生はトランペット		14:00 無限のガーデン
25木	11:00 いつも心はジャイアント		14:00 ブラッディ・ミルク
26金	11:00 野生のルーマニア		14:00 クイーン・オブ・アイルランド
27土	11:00 無限のガーデン		14:00 ブラッディ・ミルク
28日	11:00 いつも心はジャイアント		14:00 エッシャー 無限の旅
29月			休館日
30火			休映日
31水			休館日

福岡アジア文化賞30周年記念上映

EUフィルムデイズ2019

福岡アジア文化賞30周年

福岡は、古くから日本の窓口として、アジア諸地域との交流において重要な役割を担ってきました。このような福岡の特性を踏まえて、アジア地域の優れた文化の振興と相互理解および平和に貢献するため、1990年に市、学界、民間が一体となって福岡アジア文化賞を創設しました。以来、アジア全域にわたって多くの素晴らしい受賞者を顕彰してきたこの賞も、今年で、記念すべき30周年を迎えます。

歴代受賞者には映画関係者も数多く受賞しており、今回上映する6作品以外にもフィリピンのマリルー・ディアス=アバヤ監督(2001年芸術・文化賞)、キドラット・タヒミック監督(2012年芸術・文化賞)、タイのアピチャップン・ウィーラセタクン監督(2013年芸術・文化賞)、中国のジャ・ジャンクー監督(2018年大賞)が受賞されています。

今回の企画は福岡アジア文化賞30年間の歴史を、映画の上映で振り返るものです。多くの皆様のご来場をお待ちしています。

総合図書館休館について

総合図書館は6月24日(月)から7月1日(月)まで図書館業務システムの更新のため休館します。



福岡市総合図書館 映像ホール・シネラ

〒814-0001 福岡市早良区百道浜3丁目7番1号
福岡市総合図書館(代表):tel.092-852-0600 fax.092-852-0609

福岡市総合図書館 映像ホール・シネラ ホームページ

うえぶシネラ <http://www.cinela.com>

交通アクセス

当館の駐車場スペースに限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

【市営地下鉄】
西新駅または藤崎駅下車徒歩15分

【西鉄バス】

- 博多駅、天神、西新から福岡タワー南口下車徒歩5分または博物館南口下車徒歩5分
- 藤崎から福岡タワー南口下車徒歩5分

○所要時間は交通事情により異なります。バス運行時間、目的地までの所要時間の目安、またお近くのバス停からのご利用については西鉄お客様センター[tel.0570-00-1010]に直接お問い合わせください。